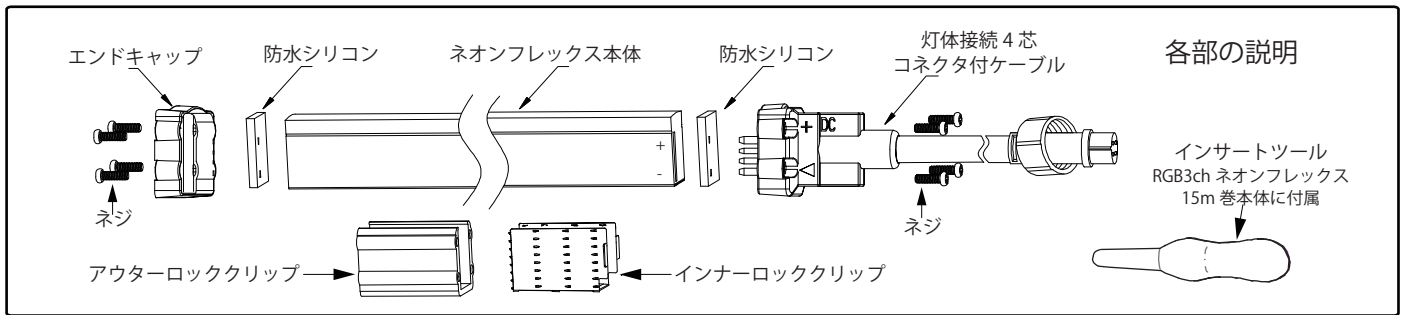


(旧名称「LEDネオンフレックス 5050型」)

**<ご注意事項>**

※ネオンフレックスには極性があります。コネクタの「+DC」の刻印がある側をネオンフレックス本体の+の刻印がある側（発行面に近い側）にあわせて取り付けてください。向きを間違えた状態で通電した場合、故障する恐れがあります。

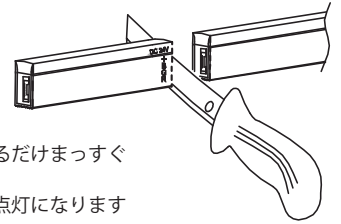
※SPI 対応ネオンフレックスの場合、SPI 信号は常にリード側（元々4ピンメスコネクタが付いている側）から入力する必要があります。

※ネオンフレックスを曲げられる方向は発行面に対して水平向きの一方（元々巻いてある向き）になります。垂直方向に曲げることはできません。

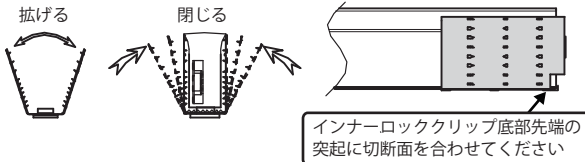
**■ネオンフレックス カット方法**

RS12-F1 / SS12-F1 には 100mm 単位でカットラインが入っています。

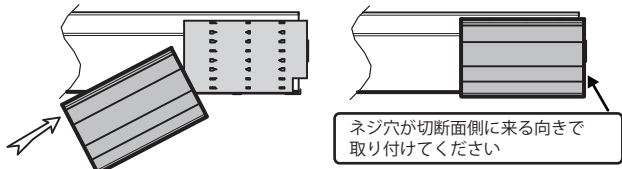
カットラインの位置でカッターやケーブル用ハサミ等を使用してできるだけまっすぐ垂直にカットしてください。カットライン以外でカットすると不点灯になりますのでご注意ください。

**■4芯コネクタ付ケーブル取付方法**

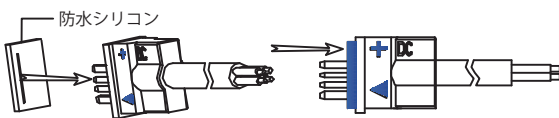
①インナーロッククリップを一度押し広げてから、ネオンフレックスリード側の切断面に合わせて閉じるように取り付けます。



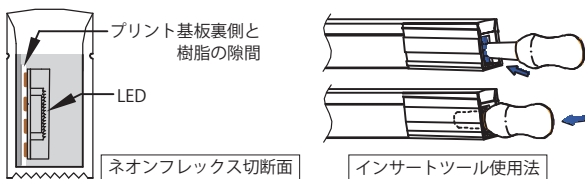
②アウターロッククリップを斜め後方から差し入れ、インナーロッククリップにかぶさるよう、押し込んでいきます。



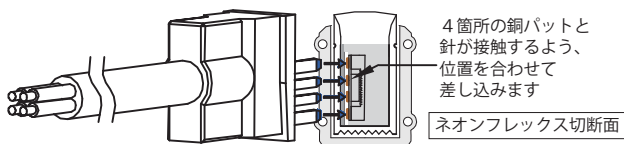
③4芯コネクタ付ケーブルの針の防水シリコンを取り付けます。（シリコンの穴に針を通します）



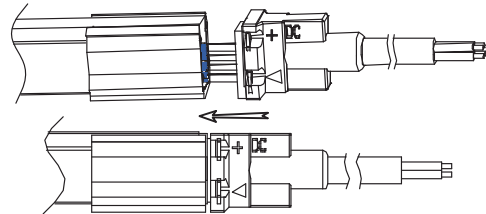
④ネオンフレックス切断面のプリント基板の裏側（銅パットが4本付いている面）と樹脂の隙間を拡げます。RGB3ch ネオンフレックス 15m 巻本体に付属の「インサートツール」をご使用ください。



⑤ネオンフレックス切断面のプリント基板裏側の隙間に4芯コネクタ付ケーブルの針を差し込みます。

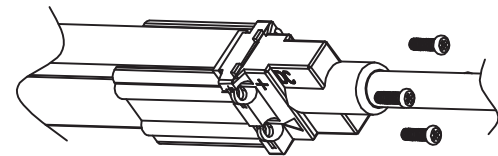


⑥4芯コネクタ付ケーブルの針を奥まで差し込みます。



※ネジ止めを行う前に、この時点で一度点灯確認を行うことをお勧めいたします

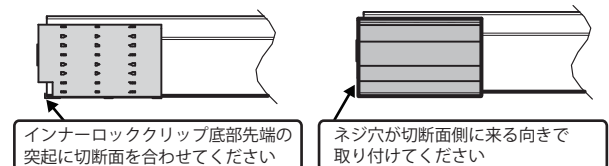
⑦アウターロッククリップと4芯コネクタを4か所をネジ止めします。防水シリコンが切断面を覆って密着するよう、しっかりとネジを締めてください。



⑧点灯確認を行い、問題がなければ完成です。

**■エンドキャップ取付方法**

①「4芯コネクタ付ケーブル取付方法」①②の手順に従い、ネオンフレックスのエンド側にインナーロッククリップ・アウターロッククリップを取り付けます。



②ネオンフレックスの切断面に防水シリコンをセットしてエンドキャップをかぶせ、アウターロッククリップとエンドキャップを4か所でネジ止めします。防水シリコンが切断面を覆って密着するよう、しっかりとネジを締めてください。

